



軽量でも強いトラック用タンク

主な事業内容

製缶・溶接加工による中大型の
構造部品、機械部品の製造

主な取引先(納入先)

産業機械・建設機械メーカー

主な製品

産業機械用フレーム、
建設機械・特装車両用タンク、ホッパーなど

業務内容
顧客の難題を
断らず引き受ける

カワモト・マニファクチュアリングは、道路の凍結防止剤を散布する車両など特殊な建設機械や車両、産業機械などの構造部品やタンクなどを製缶・溶接加工して生産する。顧客の無理難題に応えることを重視して、創意工夫や高度な技能を要する仕事を進んで引き受ける。中野幹生社長は「課題を解決することで顧客のニッチ市場でのシェア向上に役立ち、それが自社と顧客との信頼を深めて、自社の販売シェアを高める」と強調する。平成29年にはベトナム人の技能実習生の受け入れを始めたほか、令和3年に本社隣に三津屋新工場を新設し、社員の人材育成などに活用している。

強み
大型製缶品の高精度・
高品質な加工技術

「技のスーパーマーケット」を標榜する加工技術は、各種の溶接、機械加工、曲げ加工、組立まで社内で行う。加工する板金の厚みは0.8〜150mm、重さは1g未満から3t超までを取り扱う。幅広い技術を駆使した、多品種少量の生産体制を構築している。大型

社長あいさつ



代表取締役
中野 幹生さん

製缶・溶接加工による中大型構造部品を中心に、様々な加工方法で顧客の要望する部品形状を実現する「技のスーパーマーケット」です。顧客ニーズに応えることを重視し、営業と生産管理部門を充実しています。ニッチ市場のシェア拡大をめざす中堅機械メーカー様の調達支援が強みです。

主な保有設備

- マシニングセンタ(門型5面加工機)
(ベッドサイズ 1,200×2,400×1,100)
新日本工機製 1台
- 大型旋盤(φ850×3,000)
西部工機製 1台
- 半自動溶接機(350A/500A)
ダイヘン製 26台
- TIG溶接機(350A水冷・空冷)
ダイヘン製 14台
- ロボット溶接機(旋回半径1,350mm×7軸)
パナソニック製 1台

大阪
03

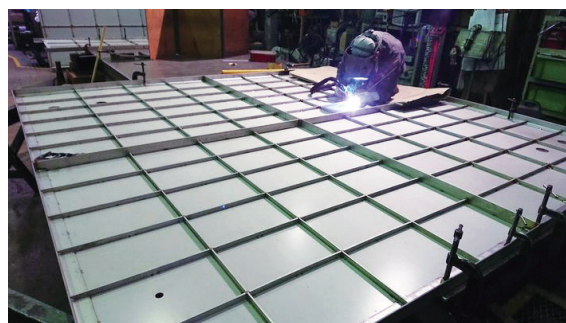
住 所 / 〒532-0035
大阪市淀川区
三津屋南3-16-24
TEL / 06-6308-3533
FAX / 06-6308-6699
創 業 / 昭和48年10月
設 立 / 昭和53年10月
資本金 / 1,600万円
従業員 / 35名

人材育成
「家族に誇れる
職場づくり」をめざす

中野社長は「日本のものづくりを支えてきた『集団への帰属意識』や『仲間とともに働く喜び』を今後も実現し、継承できるのは、中小企業のものづくりの現場である」と信念を語る。未経験の人材を育てることも多く、技能を会社の共有財産として蓄えることを重視し、技能を個人で抱え込まずに教え合う姿勢を評価している。入社1年程度で一般業務を任せ、3〜5年目には工程立案や進捗管理に携わらせる。社員には技能だけでなく、人間性の成長が大切だと説く。挑戦や成功を通じて、顧客や仲間から必要とされ、社員一人ひとりが自信を持って働ける「家族に誇れる職場づくり」をめざす。



「家族に誇れる職場づくり」をめざす



大型構造部品を高精度に加工する



<http://www.kawamotokogyo.co.jp/>